

北海道健康づくり協働宣言団体実績報告（令和4年度）

【すこやか北海道10カ条】

- す スタートは朝食、野菜を毎食プラス1！
- こ ここちよい目覚め、笑いあふれる1日を！
- や やってみよう、体重チェックと血圧チェック！
- か 家族みんなでフッ素とフロス！
- ほ ほっとかないで、こころの悩み！
- つ つきあい楽しく、適正飲酒！
- か かるやか・ハツラツ、適度な運動！
- い いつもエンジョイ、吸わない・飲まない青春！
- と どこでもさわやか、禁煙・受動喫煙ゼロ！
- う 受けよう検診・がん検診！変えよう生活習慣！

番号	団体名	取組領域										活動内容・効果等			
		す	こ	や	か	ほ	つ	か	い	と	う				
4	北海道産業保健総合支援センター					○									【事業場におけるメンタルヘルス対策支援】 ・管理監督者向けメンタルヘルス教育 16件 ・若年労働者教育 4件 ・促進員によるメンタルヘルス別訪問支援 52件 【小規模事業場（労働者50人未満）への支援】 ・メンタルヘルス不調者相談・指導 12件 ・高ストレス者による面接 17件 ・登録保健師による健康相談 16 事業場335人 ・登録保健師による健康講話 1事業場
5	北海道国民健康保険団体連合会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・令和4年10月20日・函館市・出席者23名 ・令和4年11月1日・札幌市・出席者44名 ・令和4年11月7日・北見市・出席者15名 ○講演 「健康なまちづくりを目指して～今こそ大切な推進員活動～」 長野県立大学大学院健康栄養科学研究科 准助教 今村 晴彦 氏 ○事例発表 「地域活動について」 ・函館会場 厚沢部町館町町内会 会長 山田 勝哉 氏 ・札幌会場 札幌市東区栄町東町内会 厚生副部長 赤津 亜子 氏 ○健康チェック ・北見会場 「健康教育用器材を体験しよう!!!」 ○グループワーク 「地域での健康づくり活動について」 まとめ ・長野県立大学大学院健康栄養科学研究科 准助教 今村 晴彦 氏
6	一般社団法人 北海道医師会	○									○	○			① タバコが及ぼす健康被害の啓発 講演形式（講師5名）：YouTube録画配信（視聴者数145名、視聴回数240回） ② ポスター・リーフレット 「新しい日常に潜む健康リスク」（働き盛り世代向け/高齢者向け）
8	一般社団法人 北海道薬剤師会							○	○	○	○	○			・薬物乱用防止キャンペーン in 北海道を開催した。帯広市内小学4・5・6年生、中学生を対象に薬物乱用防止啓発ポスターデザインを募集し、応募作品から選出された受賞作品を掲載した薬物乱用防止啓発ポスターを制作した。そのポスターを、2月7日～2月20日の期間、JF北海道主要駅及び地域の施設等に掲示し、利用される多くの道民に対し薬物乱用防止を啓発した。 さらに、1月25日～2月25日の期間、STVラジオのCMにより、薬物乱用防止啓発メッセージを放送し、さらに薬物乱用防止に関するラジオ生放送も行った。 ・薬物乱用防止教育実践教材をHPに掲載している。 ・薬と健康の週間行事の一環としてパネル展（薬に関する内容、薬物乱用防止）、パンフレットの配布を行った。 ・薬との上手なつきあい方一薬剤師から皆様へと題した小冊子を道民の健康増進のために各種研修会等において活用している。 ・アンチ・ドーピングに関して、本会誌や事例を集めた小冊子により、情報を提供した。
9	公益社団法人 北海道看護協会	○	○									○	○		1たばこ対策の推進 ①「看護学生のたばこ対策」講習会を要望のあった看護師等学校養成所12校、591名に実施した。看護学生に、喫煙による健康被害と禁煙対策の重要性について周知し、将来、患者に健康指導を実施する立場として、また自身が次世代に子どもを生み育てる立場として、たばこの害や健康被害、健康習慣について考える機会となっている。 ②禁煙支援講演会を看護職対象に実施し、26名が参加した。 2健康情報の提供 北海道看護協会ニュース（5回/年発行）に次のテーマで掲載している。（若くて見える動き方予防、笑いの健康効果、スポーツの秋、睡眠の質と免疫、免疫カアップ第2弾）あわせて当会のホームページに掲載している。
13	一般社団法人 北海道歯科衛生士会					○									お口の健康啓発イベント（おくちのけんこう展） ・令和4年6月24日、25日 札幌市民交流プラザSCARTSモールBにて実施 ・令和4年12月4日 札幌市民交流プラザSCARTSモールA・Bにて実施 【実施内容】 ・おくちの健康に関するポスター展示・健康チェックコーナー・歯科衛生士のお仕事体験コーナー 【効果】 一般市民の皆さまへお口の健康の大切さをPRすることで、来場された方々とお口の中からの健康意識を促すことができたと考え

北海道健康づくり協働宣言団体実績報告（令和4年度）

【すこやか北海道10カ条】

- す スタートは朝食、野菜を毎食プラス1！
- こ こちよい目覚め、笑いあふれる1日を！
- や やってみよう、体重チェックと血圧チェック！
- か 家族みんなでフッ素とフロス！
- ほ ほっとかないで、こころの悩み！
- つ つきあい楽しく、適正飲酒！
- か かるやか・ハツラツ、適度な運動！
- い いつもエンジョイ、吸わない・飲まない青春！
- と どこでもさわやか、禁煙・受動喫煙ゼロ！
- う 受けよう検診・がん検診！変えよう生活習慣！

番号	団体名	取組領域										活動内容・効果等			
		す	こ	や	か	ほ	つ	か	い	ど	う				
14	公益社団法人 アルコール健康医学協会														①普及・啓発事業として（主なもの） ・機関誌「お酒と健康」及び情報誌「NEWS&REPORTS」の発行し、全国の地方公共団体、や酒類業団体、助成をしている学会、大会等へ資料の無償提供 ・ホームページで適正飲酒、20歳未満の者の飲酒防止、飲酒運転防止についての情報提供 http://www.arukenkyo.or.jp/health/index.html ・令和3年度から令和5年度の事業として、20歳未満飲酒防止の啓発として、小・中・高校生向けの飲酒防止啓発資料を作成し、令和3年10月に小学生向け「考えてみよう！お酒のこと」を令和4年7月に中学生向け知っていますか？お酒のこと」を作成、発行した。 ・当協会主催の第12回飲酒と健康に関する講演会を令和4年11月15日に星陵会館（東京 永田町）で開催した。また、講演会の模様を記録集にまとめ北海道をはじめ各都道府県のアルコール担当部署へ配布。 ②アルコールと健康に関する最新の医学情報を世界中の主要な医学雑誌や文献等から収集した要約を当協会ホームページに掲載 http://www.arukenkyo.or.jp/book/all/book_a.html ③酒類業中央団体からの要請によりTVCM等、業界策定の酒類の広告・宣伝及び酒類容器の表示に関する自主基準の順守状況について審査検討を行う。審査結果の概要は当協会のホームページに掲載。 http://www.rcaa.jp/member/index.html
15	公益財団法人 北海道健康づくり財団	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○健康情報ライブラリ事業 … DVD等健康教育教材の貸出：746件 ○生活習慣病地域特性評価事業 … 道内市町村の主要死因の調査研究：1事業 ○特定保健指導実践指導者研修事業 … 人材育成研修会の開催：59人 ○健康づくり広報事業 … 禁煙週間事業等：3事業 ○健康運動普及推進事業 … ワーキング大会の開催：5事業 ○女性アスリート健康支援事業 … ハイブリッドセミナーの開催：47人 ○糖尿病講演会開催事業 … 講演会開催：2事業 ○地域保健特別活動推進事業 … 健康教育事業の実施：3事業 ○すこやかロード推進事業 … ワーキングロードの認定：2コース ○健康づくり推進地域支援事業 … すこやか北海道21普及促進事業（講師経費含む）に助成：64事業
16	公益財団法人 北海道精神保健推進協会														○精神科デイケア事業 ・通所者状況 在籍者－155名 ・就労支援事業 就労支援プログラム、同行支援随時実施 ・生活支援 家庭訪問、面接相談随時実施 ・OB支援 OB会の支援、面接、電話相談 ○実習生の受け入れ 医師、OT看護師、PSW等関係学生 ○精神障がい者地域生活支援事業、地域移行研修（北海道委託事業）
20	公益財団法人 北海道対がん協会														【普及啓発活動】 がん征年月間、北海道がん征年・がん検診受診促進月間を中心に以下の活動を実施した。 ・がん予防国民大会 10/21 新ひだか町公民館（オンライン併用） ・がん予防普及パネル展 9/6～7 北海道庁本庁舎1階ロビー ・がん征年月間ポスターの配布（道立保健所、市町村等に配布） ・がんや生活習慣病に関する健康教育等の実施 【検（健）診事業】 ・がん検診及び特定健康診査等の実施 ・特定保健指導の実施により生活習慣病改善への支援
31	北海道精神保健協会														1 精神保健福祉推進員養成事業 ボランティア活動に参加しやすい環境を整備し、精神障がい者の社会復帰の促進を図ることを目的として、医師・PSW・保健師・ボランティア・障がい者支援事業所の職員等を講師に、また、当事者からの発表・施設実習を交えた養成講座を開催した。講座の開催により、新たな精神保健福祉推進員（ボランティア）の発掘に効果を上げている。 2 精神保健北海道大会の開催 障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的に、年1回、道内各地域で開催している。 3 機関誌「心の健康」の発行 精神保健福祉に携わる各専門分野の方々に執筆いただき、時宜にあった特集テーマを設定するなどして、専門性・普及性の高い機関誌を目指している。 年2回発行し、会員等に500部を配布。 ※ 令和4年度は、コロナ禍により1回発行。
37	公益財団法人 北海道結核予防会														<パネル展> ① 結核予防週間パネル展 令和3年9月24～30日 札幌複十字総合健診センター 符合ホール内 ② 世界結核デー 結核&COPD予防普及啓発キャンペーン 令和4年3月24日(木) 札幌複十字総合健診センター 符合ホール内 <普及啓発活動> 札幌市市民健診会場でのリーフレット・マスク等の配布 活動制限がある中での取組みでしたが、道民への結核・COPDの認知度や禁煙意識の向上、健康づくりの意識を高めてもらえる機会になった。
38	北海道健康をまもる地域団体連合会	○													1. 新型コロナウイルス感染予防と結核予防啓発運動のため、マスクケースを加入団体に800個配付した。 2. 朝食レシピ集を400枚配付して啓発した。災害時非常食レシピ集400枚配付して啓発した。 3. 白糠町では、ティッシュペーパーBOXを高齢者施設へ贈呈した。 4. がん予防運動、がん検診受診をパンフレットで啓発した。

北海道健康づくり協働宣言団体実績報告（令和4年度）

【すこやか北海道10カ条】

- **す** スタートは朝食、野菜を毎食プラス1！
- **こ** こちよい目覚め、笑いあふれる1日を！
- **や** やってみよう、体重チェックと血圧チェック！
- **か** 家族みんなでフッ素とフロス！
- **ほ** ほっとかないで、こころの悩み！
- **つ** つきあい楽しく、適正飲酒！
- **か** かるやか・ハツラツ、適度な運動！
- **い** いつもエンジョイ、吸わない・飲まない青春！
- **と** どこでもさわやか、禁煙・受動喫煙ゼロ！
- **う** 受けよう検診・がん検診！変えよう生活習慣！

番号	団体名	取組領域										活動内容・効果等		
		す	こ	や	か	ほ	つ	か	い	と	う			
41	社会福祉法人 北海道いのちの電話					○								令和4年（暦年）は、約15,000件の電話を受信した。傾向として、精神疾患（約25%）と孤立・孤独（約25%）の方から、約半数を占めている。特に、受ける電話で自殺に傾く方（自殺傾向）からの電話が、18.1%とコロナ前の11.7%から大きな増加となっている。コロナの影響によるものと考えられる。私たちは、受ける電話全てにおいて、話に“耳を傾け”“受け止める”ことを大切にしています。結果、“気持ちが軽くなった”“楽になった”など、相談者の声をたくさんいただいております。このことから、一人で抱えることを防ぐ活動になっていると考えます。
42	社会福祉法人 旭川いのちの電話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	令和4年度相談件数－11,811件 男性：4,908件 女性：6,903件 年代：40代－25% 50代－32% 内容別：人生、精神、家族、対人等 1日平均：32.6件 男性：職業で自殺傾向上昇への対応でストレス緩和、前向きな考え方への一助となっている。 女性：家族、対人、夫婦で自殺への上昇傾向あり （年代では、70代（内女性73%）の相談14.3%あり。）
49	一般社団法人 北海道消費者協会											○		<ul style="list-style-type: none"> ・一般健康診断、特殊健康診断の実施 ・健康診断結果についての医師からの意見徴収 ・健康診断実施後の措置（精密検査の受診、労災保険二次健康診断受診の推進）、特定保健指導の実施
51	株式会社セコマ	○												<p>野菜・海藻・きのこ類を40g以上使用した商品のPOPに「野菜○○g以上」のマークをつけるなど、お客様に野菜の摂取等の普及活動を行うことで、食品購入の際に健康に配慮し、自身にあった適切な食の選択ができることを目指した企画です。</p> <p>野菜を食べようキャンペーンは2022年で12年目となり、北海道での「野菜を食べようキャンペーン」対象商品の販売数量は、2011年と2021年の夏を比較して約2倍に増加しました。2011年～2022年の累計販売数量は2,800万個以上となり、野菜摂取の促進に繋がっています。</p>
56	株式会社 ナガセビューティケア 北海道営業部		○								○			<p>コロナ禍もあり、主にはteamsを活用し、オンラインにて弊社インストラクターが健康講話をした。多くの方にご視聴頂き、健康に対する意識向上に効果があったと思います。</p> <p>また、4名の医師によるホメオスタシスの観点から、健康に関する、身近な情報を提供しました。こちらも健康に対する意識向上に効果があったと思います。</p>
57	北海道後期高齢者医療広域連合											○		<p>1 健康診査事業の周知啓発及び受診勧奨</p> <p>(1) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 後期高齢者医療制度周知用リーフレットによる健診事業のお知らせ（令和4年4月） イ 医療費通知の裏面を活用した健診事業の周知（令和5年2月） ウ ホームページによる健診事業のお知らせ（随時） <p>(2) 効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種広報を見た被保険者からの問い合わせの内容などから、健康診査の事業目的や治療中の人でも受診できることなどの周知が図られたと考える。 <p>2 口腔ケアに関する周知啓発</p> <p>(1) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ア ホームページによる健康情報の発信（平成27年11月から） <p>(2) 効果</p> <p>後期高齢者における口の健康が全身の健康と密接な関わりがあることを周知し、口腔ケアに対する関心を持たせることができた。</p>
58	全国健康保険協会 北海道支部	○	○	○		○		○			○	○		<p>○健康増進月間の設定（10・11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メンタルヘルス不調への気づきと対処」をテーマとした講演会の実施（札幌市・オンライン配信） <p>○健康情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジンによる健康情報コラムの配信（生活習慣、歯周ケアに関する情報など） ・協会けんぽ内の広報媒体のほか、自治体・経済団体の広報物を活用した健診受診勧奨 ・ホームページにて、各支部の健康づくりに賛同する企業の施設を利用する際の特典サービスの案内 ・Twitterを活用した健康情報の発信（運動習慣、朝食に関することなど） <p>○禁煙・分煙への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙に関するポスターを作成し事業所へ配付 ・禁煙啓発に係る個別通知を加入者へ送付 ・協会けんぽが実施している「生活習慣病予防健診」における医師による簡易禁煙指導 ・禁煙外来案内を作成し、加入者へ配付 <p>○健康経営の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会けんぽ北海道支部では、事業所が「健康経営」を目指す取組をサポート ・北海道・経済団体と連携し「健康事業所宣言」事業の実施

北海道健康づくり協働宣言団体実績報告（令和4年度）

【すこやか北海道10カ条】

- す** スタートは朝食、野菜を毎食プラス1！
- こ** こちよい目覚め、笑いあふれる1日！
- や** やってみよう、体重チェックと血圧チェック！
- か** 家族みんなでフッ素とフロス！
- ほ** ほっとかないで、こころの悩み！
- つ** つきあい楽しく、適正飲酒！
- か** かるやか・ハツラツ、適度な運動！
- い** いつもエンジョイ、吸わない・飲まない青春！
- と** どこでもさわやか、禁煙・受動喫煙ゼロ！
- う** 受けよう検診・がん検診！変えよう生活習慣！

番号	団体名	取組領域										活動内容・効果等		
		す	こ	や	か	ほ	つ	か	い	ど	う			
59	健康保険組合連合会北海道連合会													6組合52事業所より申請があり「宣言の証」を発行。
62	住友生命保険相互会社											○	○	①道民の肺がんの予防・治療に対する知識付与・意識醸成 ②道民の禁煙、受動喫煙防止、がん健診、特定健診の啓発
64	北海道千歳 リハビリテーション大学											○	○	健康増進教室では、参加者個々の柔軟性、筋力、バランス能力、歩行能力などの運動機能評価や脳年齢をチェックし、機能評価に基づいた筋力強化、バランストレーニング、ストレッチ、脳トレを行っている。 令和4年度は、健康増進教室を3クール（1ヶ月に1回、3ヶ月）開催し、第1クールは経曲がり予防教室、第2クールは骨粗鬆症予防教室、第3クールは認知症予防教室とテーマを決めて行った。 初回に運動機能評価等とテーマに合わせた予防ストレッチを行い、自宅でもストレッチをしてもらって、3回目に再度評価をして、結果についてのフィードバックや今後の運動についてアドバイスを行った。
68	株式会社ロッテ											○		●噛むことの重要性の情報発信。 ・小売業と協業し噛むこと教室を実施し啓発活動を行った。 ・プロスポーツチーム「レッドイーグルス北海道」と協業し、ガムを通じた噛むことの情報発信及びジュニア選手に冊子及びガムの提供を行った。 ・歯科医師会主催イベントにおいてキシリトールガムの配布を行った。
69	株式会社明治 北日本支社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1. 子どもの居場所への支援に係る協定(21年5月締結) ・子ども食堂への食材提供 ・子ども食堂での親子食育セミナー開催 ・子ども食堂運営ネットワークの活動支援(助言・講演等)など 2. 北海道民の健康づくりの推進に向けた連携に関する協定(22年4月締結) ・道民の健康づくり、スポーツ振興による次世代育成(北海道応援フェア実施&寄付) 当該寄付金を活用して、道主催「健康づくり」「バランススポーツ」関連イベントの開催及び協賛・競技参加・サンプリング等 ※自治体主催マラソンへの協賛・サンプリング実施 ・道主催「健康・食育」イベントへの協賛、資料提供、セミナー実施等 3. リトルベビーハンドブックの作成
70	サンドラッグ西岡薬局			○								○		・フレイル予防等の冊子、アミノ酸飲料パンフ等を設置し、服薬指導時に患者さんに合わせてそれらパンフレットの配布、たんばく摂取の必要性の説明と啓発。 ⇒受診時等に「適度な運動を」と説明があった際の具体的なアドバイスを行いやすくなりました。(冊子・パンフレット配布数25) ・抗原、PCR無料検査。抗原検査キットの無料配布事業の参加。 各種検査と配布を対象者に対して実施。(計約3,000件) ⇒コロナ患者の早期発見や適切な受診勧告により医療切迫や近隣隣隣のコロナ不安の緩和の手助けができた。
72	株式会社 アステラス製薬											○		北海道庁のホームページやチラシを通じて、TribeRed社の歩行促進ゲームアプリを道民の方々にご紹介し、多くの道民の方々にインストールしていただき、遊んでいただいた。 歩数の解析の結果、ゲームを楽しんでいたことで、結果的に歩数が増える方が実際に存在することが確認できた。